

## 東北教育旅行プログラム（青森）活用コース ～縄文文化と、久慈での山・里・海体験～

日次	行程	宿泊
1	12:00着 12:15/13:15 13:45/16:45 17:00頃 各地□■□■ 八戸駅==(15分) ==八戸食品センター(昼食) == (20分) == <b>是川縄文館プログラム</b> == 八戸市内  ※下記①参照 3時間	青森県 八戸市内
2	8:30 9:50～ 八戸市内== (70分) == <b>【山里海体験】</b> (シャワークライミング・ラインクライミング・内間木洞窟体験・民泊など)	岩手県 久慈市 (民泊)
3	~13:30 14:40 <b>【山里海体験】</b> (畜産体験・林業体験・魚さばき体験・そば作り体験・めまぶ作り体験など) == (70分) == 八戸駅□■□■各地	



(凡例) . . . : 徒歩 ■□■□: JR ===: バス ~~~: 船舶 ---: 航空機

### ① 「是川縄文館プログラム」



是川縄文館では、是川遺跡、風張1遺跡とその国宝・重要文化財となっている出土品を通して、縄文人たちの知恵や技、祈りを感じてもらい、学校教育などで知識を広げることの喜びや、命を敬い、これからの日本の社会を担っていくことの大切さを伝えます。是川に住んでいた縄文人たちは、知恵と技を磨き、身のまわりの自然を管理して最大限活用して暮らしていました。その中で生まれたモノづくりの文化は、縄文時代一万年の中でも成熟した地域文化として知られています。